

■第4回審議会（10/8開催）における第2次総合計画後期基本計画（素案）に関する委員からの意見・質問集約シート

資料1

番号	回数	政策番号			ページ	施策項目等	意見等の内容	対応		施策統括課
		政策	施策	方向性				方針	回答内容	
1	4	—	—	—	—	(計画全体)	全施策に共通しているが、「魅力」について記載することとなったことを踏まえ、もう少し魅力についても書いてはどうか。	—	全体的な観点で、施策によっては魅力を打ち出しやすいもの、打ち出しにくいものがあると考えている。今後も、必要に応じて関係課とは調整を行いながら対応させていただきたい。	企画政策課
2	4	VI	1	①	75 76	地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	【事前質問分】 ゴールド集落支援に関して、現在の65歳以上を対象としている年齢区分を見直してはどうか。また、補助金のみに重点を置くのではなく、バス運行やごみ処理問題等、住民が本当に必要とする施策にシフトすべきではないか。	—	日本では50年以上前から、国連文書などに基づき、慣例的に65歳以上を高齢者として定めている。また、ここ10～20年を振り返ると、元気な高齢者が増えており、5歳程度の若返りが見られる。今年度は、ゴールド集落支援制度の見直しを行うこととしており、御指摘の年齢区分についても、検討させていただきたい。また、ゴールド集落支援制度を平成22年度から実施しているが、補助金以外には、ゴールド集落支援職員制度を設けており人的支援についても併せて行っているところである。今後は、委員御指摘の住民が必要とする施策へのシフトを含めて、ゴールド集落支援制度も維持しつつ、小さな拠点づくりやまるごとささえ愛事業など、これらの事業を更に充実させるなどし、少子高齢化や過疎化に対応していく必要があると考えている。	地域政策課
3	4	VI	1	③	75 76	地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	【事前質問分】 小規模自治会とはどの程度の規模になるか。	—	正式な定義はない。自治会内の年齢構成にもよるが、目安としては50世帯以下の規模の自治会が、いわゆる小規模自治会に該当するのではないかと考えている。現状、自治基本条例に定められている自治会の自主性・主体性を尊重しながら、自治会からの主体的な再編の話があれば、市としては補助金交付のほか、市職員が再編協議に参加をし、詳細な御説明を行うなど、支援をさせていただいている。	地域政策課
4	4	VI	1	—	75 76 77	地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	【事前質問分】 市役所の職員が率先して動かなければ市民は動かない。市役所の各担当職員が、各地域に住む市職員と地域活動や会議に参加することを、計画本文に明記すべきではないか。	原案のとおり	市職員が居住する地域の地域活動や会議等に積極的に参加することは当然のことと考えており、市長からもその旨、職員に対しては訓示等行っている。現実には、全市域に職員が万遍なく居住している訳ではないが、先程御説明したように、ゴールド集落支援職員制度などで頑張っている職員がいる。また、75頁「魅力・現状・課題」の③に記載しているが、自治会担当職員や地区コミ担当職員など、地域を支援する職員の配置に関して、今後検討していく必要があると考えている。	地域政策課
5	4	VI	1	①	75 76	地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	ゴールド集落の定義について、現在65歳以上を基準としているが、長寿社会となっている昨今において、年齢区分の見直しを行うことを検討してみてもどうか。また、ゴールド集落への支援に関して、活動のないところに補助金は不要と考えており、一生懸命取り組むゴールド集落に対して支援をするよう今後も取り組んでいただきたい。	—	今年度、ゴールド集落支援制度の見直しを行う予定としており委員からの御意見についても参考とさせていただきたい。	地域政策課
6	4	VI	1	①	75 76	地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	ゴールド集落支援制度の見直しに当たっては、48地区コミュニティ協議会会長会議の中でもしっかりと議論されるようお願いする。	—	制度見直しに当たっては、48地区コミの運営委員会を始め、会長会議等で御議論いただき、見直し作業を進めていきたいと考えている。	地域政策課
7	4	VI	1	③	75 76	地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	地域を支援する職員の配置について、コミュニティ主事とは別に職員を配置するという理解で良いか。甌島地域においては、支所の統廃合が行われる予定となっており、こうした地域を支援する職員の配置について、検討いただきたいと考えている。	—	支援職員について、自治会を支援する正規職員や地区コミを支援する正規職員の配置について検討していくべき時期になっていると考えている。	地域政策課
8	4	VI	1	—	—	地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	同じ家に住んでいるのに、世帯分離の形で、自治会名簿等が作成されるが、どうなっているのか。	—	世帯については、転入・転居等をされる本人の意思で手続されるもので、市の方からこうしてください、ということはないのが現状である。また、例えば介護制度において、世帯分離を行う場合もあり、市側においてコントロールできる部分ではない点について、御理解いただきたい。なお、自治会における世帯の取扱いは、住民票と別な形での運用が可能である。	地域政策課

■第4回審議会（10/8開催）における第2次総合計画後期基本計画（素案）に関する委員からの意見・質問集約シート

資料1

番号	回数	政策番号			ページ	施策項目等	意見等の内容	対応		施策統括課
		政策	施策	方向性				方針	回答内容	
9	4	VI	1	①	76	地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	地域を支援する職員の配置について、実現すれば良いことだと思うが、先程、適正な定員管理の話もあり、難しい部分もあると考えている。何か良い方策がないか、検討いただきたい。また、76頁の施策の方向性①「地域のけん引役となるリーダー等の人材育成を図ります」に関して、リーダーだけでなく、地域全体で地域のことを考えていけるような、そうした人材を多く育成する点についても検討いただきたい。	—	いただいた御意見を踏まえ、検討させていただきたい。	地域政策課
10	4	VI	1	①	76	地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援	地域おこし協力隊について、現在、本市には何名の協力隊員が配置されているか。また、地域おこし協力隊員は、都市部出身の方が多くと聞いているが、こうした協力隊員からの御意見等を踏まえた事業が行われているか、教えていただきたい。	—	現在、平成28年度～令和元年度までの4カ年の第2期地域おこし協力隊の受入れを行っており、8名の隊員がいる。そのうち、地域を活性化するための協力隊員が3名、中心市街地の活性化や商品開発に携わる協力隊員が5名となっている。都市部から来ている隊員が多く、外からの目、また、若い方が多いことから、若者目線などを活かして、地域の活性化に取り組んでいきたいとの思いから、本地域おこし協力隊制度を実施している。	地域政策課
11	4	VI	2	②	78	お互いを認め合う人権の尊重と男女共同参画の推進	「虐待やDVなど重要な」とあるが、「重大な」という表現に修正してはどうか。	本文修正	いただいた御意見を踏まえ、「重大な」に修正する。	ひとみらい政策課
12	4	VI	2	③	78	お互いを認め合う人権の尊重と男女共同参画の推進	「各種審議会等の委員構成への配慮を働きかけていく」とあるが、女性登用を進めていくということであると、主体性のない表現に見えるので、「女性登用の推進に取り組んでいく」など修正を行った方が前向き感が出てくるのではないかと。	本文修正	いただいた御意見を踏まえ、「今後も、各種審議会等への女性の登用を積極的に進めていく」に修正する。	ひとみらい政策課
13	4	VI	2	—	—	お互いを認め合う人権の尊重と男女共同参画の推進	地域の中には、一度は外に出て戻ってきた方がいると思う。色々な意見を言う人がいると思う。もちろん、地域の実情などに沿った形で意見を述べているが、なかなか地域に受け入れられないという現状がある。中には、身体的な障害のことを言うケースもある。こういった事項は基本的な事項であると考えている。計画本文にも人権問題は旨の記載があるが、具体的にどういった救済をしているのか、という点は大切な点であると考えている。  (関連) 市や各種団体が主催する各種セミナーや講座に参加してみると、女性参加者の数が圧倒的に多い。特に、働く女性の方ほど熱心である。一方、男性参加者は少ない。参加率の低い男性は、新しい考え方等を取り入れる機会が少なく、指摘された事象が発生してしまうのではないかと。市を始め、各種団体が主催する各種のセミナー等に男女ともに参加するよう、市としても参加要請を行うなど、取り組んでいってはどうか。	—	男女共同参画社会は、全ての人々がその人権を尊重され、性別に関わりなく、その個性と能力を十分発揮することができる社会を目指している。本市においては、第2次男女共同参画基本計画を平成28年3月に策定しており、10年間計画で取り組んでいる。当該計画においても、委員御指摘のとおり、男女共同参画の視点に立って、市においても取り組んでおり、今後も一人一人を尊重しながら、男女共同参画の推進に取り組んでいきたい。	ひとみらい政策課
14	4	VI	2	②	78 79	お互いを認め合う人権の尊重と男女共同参画の推進	「国・県・関係団体」という記載があるが、ここでいう関係団体には、警察や法曹界（いわゆる弁護士会）も含まれていると思料する。警察や法曹界などについても、計画本文に記載することで、市民から見ると、どのような機関に連携を取ってもらえるか、分かりやすく、相談しやすいと思うので、検討いただきたい。	本文修正	①いただいた御意見を踏まえ、78頁の＜魅力・現状・課題＞②は、「国・県・警察・児童相談所等の関係機関と連携しながら、」に修正する。 ②同じく79頁の＜施策の方向性＞②も「国・県・警察・児童相談所等の関係機関との連携を強化し、」に修正する。	ひとみらい政策課



■第4回審議会（10/8開催）における第2次総合計画後期基本計画（素案）に関する委員からの意見・質問集約シート

資料1

番号	回数	政策番号			ページ	施策項目等	意見等の内容	対応		施策統括課
		政策	施策	方向性				方針	回答内容	
15	4	VI	2	—	78	お互いを認め合う人権の尊重と男女共同参画の推進	施策名について、「お互いを認め合う人権の尊重」というのが、そもそも男女共同参画を意味していると思うので、意味が重複した表現になっているのではないかと。また、昨今の社会情勢を考えるとLGBTについても、計画上記載する必要があると思うが、個人的にはこの概念自体が偏見に近いと感じているが、やはり取り組んでいくべきものだと考えている。これらを踏まえ、例えば、「お互いを認め合う全ての人の人権の尊重」などの表現にすると、男女問わず、また、LGBTの方々も含めた全ての人を網羅した内容になるのではないかと。	原案のとおり	施策名は、「お互いを認め合う人権の尊重と男女共同参画の推進」としており、前半の「お互いを認め合う人権の尊重」とは、＜魅力・現状・課題＞の①に記載してあるとおり、子ども、高齢者、女性、障害者、さらにはLGBTなど全ての人の人権の尊重を意味している。また、後半の「男女共同参画の推進」は、男女共同参画社会の実現を目指していくことを意味している。このことから、いただいた御意見については、十分理解するが、施策名は、原案のとおりとさせていただきたい。	ひとみらい政策課
16	4	VI	3	①	82	市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	「広報・広聴活動の充実」に関連して、広報紙や市ホームページなどを活用し、市政に関する情報発信を行うということであるが、特に本市への転入者に対し、例えば、市民便利帳を配布するなどし、市政に関する情報、定住支援制度に関する情報などを、積極的に発信していくことを検討いただきたい。	—	関係課とも連携を図りながら、今後も市民への情報発信に努めていきたい。	行政改革推進課
17	4	VI	3	①	82	市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	後期基本計画の本文にも、その旨記載いただけないか。転入者を含めて、市民に対して、市政に関する情報、定住支援制度に関する情報などを発信していくことは大切なことだと考えている。	(検討中)		行政改革推進課
18	4	VI	3	③	82	市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	「適正な定員管理に努めます」に関して、定員適正化方針はなくなったのか。また、適正な定員に関して、「適正な」をどのように捉えているか、市民にも分かりやすいよう記載してはどうか。	(検討中)		行政改革推進課
19	4	VI	3	③	82	市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	マイナンバーカードによるサービス提供数に関連して、現状値の4件の内訳とマイナンバーカードの普及率を教えてください。	—	マイナンバーカードの普及率について、約13%（全国平均、県平均より高い水準）となっている。4件の内訳になるが、身分証明書としての利用、コンビニ交付、子育てワンストップサービス及び税の申告システムであるe-TAXとなっている。	行政改革推進課
20	4	VI	3	②	81	市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	「適材適所の職員配置に努めながら」に関して、具体的に実施していくことは非常に難しい部分があると思うが、どのように考えているか。  (関連) 人事のローテーションを考える際、職員の評価の仕方をどうするかなど、難しい点があると思う。職員の適材適所を見極める際にも、どの職場が最適か、難しい点があると思う。人事異動は、その結果次第では、職員のやる気を削いでしまう場合もあれば、落ち込んでいた職員がやる気を取り戻す場合もあると思う。今後も、適材適所の職員配置に努めていただきたい。	—	職員の行政事務に取り組む姿勢を前向きなものにしていく必要があると考えている。職員には毎年度、異動希望調査を実施しており、当該調査を基に人事異動を行うことも働きがいを高める一助になると考えている。また、専門的な知識・技能を持った職員もいるので、当該知識・技能を活かせる職場への配置など、適材適所の職員配置に努めていきたいと考えている。	行政改革推進課
21	4	VI	3	—	—	市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	市民の視点に立った行政サービスということで、まちづくり懇話会やパブリックコメント制度などあるが、市民の声がどの程度市政に反映されているか、分かりづらいという御意見を聞いたことがある。逆に、市民側は積極的に市政に関する情報を収集していく姿勢も必要だと考えている。行政には、こうした自発的な市民を引き出すような取組を進めていただきたい。また、政策VI-施策4のめざす姿に記載の「市民等が施策の展開に参加している」について、難しい部分もあると思うが、それを目指して取り組んでいただきたい。	—	まちづくり懇話会について、地区コミュニティ協議会から事前に議題をいただき、それに対して、市の取組状況や考え方を答えさせていただいている。結果的に、事業化されるものもある。その他、パブリックコメント、各地域に配置される60人程度の市政モニターから気づいた点などの御意見をいただき、対応できるものは実施し、対応できないものについては理由を付した上で説明・回答を行っているところである。また、総合計画においても実施したが、ワークショップを開催することで市民の声を把握するなど、様々な手法を通じて、市民の声を真摯に把握するような取組を続けていきたいと考えている。	行政改革推進課

■第4回審議会（10/8開催）における第2次総合計画後期基本計画（素案）に関する委員からの意見・質問集約シート

■第4回審議会（10/8開催）における第2次総合計画後期基本計画（素案）に関する委員からの意見・質問集約シート							資料1			
番号	回数	政策番号			ページ	施策項目等	意見等の内容	対応		施策統括課
		政策	施策	方向性				方針	回答内容	
22	4	VI	3	③	82	市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	現状値から目標値で6件増の目標設定になっているが、現在想定しているものがあるか教えていただきたい。	—	6件増の具体的取組について、マイナポイントの付与、介護ワンストップサービス、保険証としての活用の3件について、現状想定している。	行政改革推進課
23	4	VI	3	②	82	市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	各種研修に職員を出すことは必要だと思うが、研修で得たものが業務に活かされているか教えていただきたい。	—	職員研修については、職員の資質向上、人材育成を主な目的として実施しており、職員の職務遂行能力の向上は重要な点だと考えている。研修で得た知識等は、職場内研修等を通じて、職場内でも広めていけるよう取り組んでいる。職員研修は大事なものと考えており、将来の薩摩川内市を担っていく職員に育ててもらいたいという思いをもって各種研修に参加させているところである。	行政改革推進課
24	4	VI	3	③	81	市民の視点に立った身近で利用しやすい市役所づくりの推進	「窓口業務の容易性」という表現について、窓口業務は行政側の視点になるため、「窓口手続の容易性」といった市民視点の表現に修正してはどうか。	(検討中)		行政改革推進課
25	4	VI	4	②	85	効果的かつ効率的な行政経営の推進	【事前質問分】 公共施設としての複合拠点施設（コンベンションセンター）の位置付け、役割を示すべきではないか。	原案のとおり	「公共施設等の効率的維持管理」は、全公共施設を対象としたものとなっており、コンベンションセンターのように、個々の施設に関して、当該箇所に記載することは難しいと考えている。しかし、コンベンションセンターについては重要な施設と考えており、政策Ⅳ－施策2「快適な住環境と利便性の高い市街地の整備及び保全」の箇所に記載させていただいている。	企画政策課
26	4	VI	4	—	—	効果的かつ効率的な行政経営の推進	川内文化ホール機能をコンベンション施設に移すということであるが、川内文化ホールはその後取り壊されるのか、残されるのか。また、取り壊された場合の跡地の利活用はどのようになるのか。立地場所が街中にありその跡地利用を考えることは重要なことだと考えている。	—	川内文化ホールについては取り壊す予定としており、その跡地利活用に関しては、有識者会議等も経て、7つの視点（憩いの場、人の流れ、商店街や周辺施設との連携、学生・若者向け施設、親子で遊べる場、新しいシンボル、防災機能）から利活用していくことを検討しているところである。具体的な取組については検討段階であり、大きな方向性のみ定めた状況となっている。	企画政策課
27	4	VI	4			効果的かつ効率的な行政経営の推進	後期基本計画の期間中に、具体的な取組に関する方向性が定められるという認識で良いか。	—	方針としては、2つの時間軸で、有識者会議で提案があった。短期的・暫定的な視点として、あくまで一例になるが駐車場など。長期的な視点としては、先程説明した7つの視点を基に検討している。長期的な利活用に関して、後期基本計画の期間中に明確な方針等が出せるか、現時点ではお答えできないところである。	企画政策課
28	4	VI	4	②	85	効果的かつ効率的な行政経営の推進	目的と手段に関し、文章の流れに違和感を覚えた。次のように修正してはどうか。 ◇公共施設再配置計画に基づき、中長期的な視点で施設の集約化や複合化、長寿命化等を計画的に行い、財政負担の軽減、平準化を図ります。	(検討中)		企画政策課